

【第二農業委員会 農地利用最適化推進委員】被推薦者・応募者5人（受付順）

区域名:旭北 定数2人 被推薦者・応募者0人

No.	推薦 応募 の別	推薦を受ける者・応募する者										推薦をする者										推薦の理由 応募の理由	
		氏 名	住 所	職 業	年齢	性別	経 歴	農業経営の状況等	農業委員 への推薦 ・応募	氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等				個 人								
						男			女		有	無	目 的	代表者等の 役職・氏名	構成員の数	構成員たる資格	職 業	年齢	性 別				
																			男	女			
																					男		

区域名:旭南 定数3人 被推薦者・応募者2人

No.	推薦 応募 の別	推薦を受ける者・応募する者										推薦をする者							推薦の理由 応募の理由		
		氏 名	住 所	職 業	年齢	性別		経 歴	農業経営の状況等	農業委員 への推薦 ・応募		氏名もしくは法人・団体の名称	法人・団体等				個 人				
						有	無			目 的	代表者等の 役職・氏名		構成員の数	構成員たる資格	職 業	年齢	性 別				
																	男	女			男
1	推薦	石原 柊一	岡山市中区桑野	農業	73	○	平成25年3月 岡山県警察退職 平成25年4月～平成28年3月 損害保険料率算出機構岡山調査事務所調査役 平成25年4月～現在 農業経営 平成28年11月 認定農業者に認定 令和4年11月 農業法人ソランドファーム株式会社設立 役員に就任 令和4年4月～現在 土木水利委員	田24ヘクタール 水稻 平成25年4月から父より農業経営を移譲され農業に従事 平成27年4月から長男夫婦が農業経営に参加 令和4年11月 個人事業を法人化し経営改善 中間管理機構等を通じ現在の営農規模まで拡大		○	原 始禧					農業・ 貸家 経営	81	○	県警察の要職等を退職の後、農業経営に従事。耕作面積を増やし農業法人を設立し、地域の農地維持及び発展のため、さらなる拡大を目指している。 又土木水利委員として地域に貢献している。 以上を鑑みて推薦に値する人物である。		
2	推薦	古家 雅史	岡山市中区海吉	農業	66	○	幼少期より父親のもと農業に従事する 平成27年4月～現在 父親死亡後、兄と2人で相続 共同で農業を継承 外用水揚組員、富山地区農業水利土木委員を2年交代で従事 令和5年7月～現在 農地利用最適化推進委員	田0.6ヘクタール 米 畑0.05ヘクタール 無農産野菜多種 （無農産は人気商品） 果樹、柿、いちぢく等 小規模ながら今後の農業経営のあり方にチャレンジ中		○	海吉福吉町内会	地域的な協同活動	町内会長 岡 正恒	690世帯	町内に住所を有する者			幼少期から農業に携わっており、就職後も兼業にて農業に従事し、更に退職後は専業で農業を継続して、今後の農業経営の在り方に挑戦している。また、岡山市農業水利土木員として地域の農業生産と生活環境を守る活動にも従事し、生産、管理運営及び環境整備など総合的に農業を把握、推進する意欲を持っており、担い手不足など農地利用最適化推進委員に相応しい人材である。			
	応募																現在、農業後継者問題と市の産業推進化政策が併行して、①農地集約化②耕作放棄地化（立地条件で選別化）、（山への関心なくほぼ耕作放棄）と③大規模な宅地開発化（運送業、倉庫業、土木建築業）が展開されています。時代の流れのなかで避けられませんが、最適な生活環境を維持していく上で、開拓地（江戸時代から）の水路の適正な管理は非常に重要な課題と思います。上記を踏まえて、調和のとれた農地の維持管理と宅地化を推進していこうと思います。				

